

20-01-09

「昇龍道フリーバスきっぷ」等、インバウンド向け商品の引き換えにおいて QRコードチケット対応システムを導入します

名古屋鉄道では、インバウンド向け商品「昇龍道フリーバスきっぷ」と「エアポートきっぷ」の引き換え業務において、QRコードチケット対応システムを1月14日(火)より導入します。

本サービスの導入により、予約購入した各種きっぷの引き換えにおいて、従来の印刷したバウチャー(商品引換券)を提出いただく手続きから、事前にお客さまへメールで送られるQRコードを専用端末で読み取る手続きが可能となり、各種きっぷの引き換えが簡単かつスムーズにご利用いただけるようになります。

なお、従来の紙バウチャーで引き換える方式もご利用いただけます。

詳細は、下記のとおりです。

記

1. サービス開始 2020年1月14日(火)以降購入分より
2. 対象商品 名鉄観光サービスが販売する以下のインバウンド向け商品
 - ・昇龍道フリーバスきっぷ(高山・白川郷・金沢コース)
 - ・昇龍道フリーバスきっぷ(ワイドコース)
 - ・昇龍道フリーバスきっぷ(松本・馬籠・駒ヶ根コース)
 - ※昇龍道フリーバスきっぷの詳細は別紙参照
 - ・エアポートきっぷ
 - ※中部国際空港駅～名鉄名古屋駅の乗車券を事前購入できるもの
3. 対象引換所 12箇所
(名鉄名古屋駅、中部国際空港駅、名鉄トラベルプラザ、名鉄バスセンター、高山濃飛バスセンター、北鉄駅前センター、小松空港、富山地鉄乗車券センター、富山空港、松本バスターミナル、アルピコ交通長野駅前案内所、名鉄観光サービス名駅地下支店)
4. 従来方式との比較

紙バウチャー方式(従来方式)			QRコードチケット 対応システム方式	
事前準備	①	お客さまがWEBで対象商品予約購入	①	お客さまがWEBで対象商品予約購入
	②	お客さまへメールでバウチャーを送付	②	お客さまへメールでQRコードを送付
	③	お客さまにてバウチャーを印刷		
引換所	④	印刷した紙を引換所に持参し、各種きっぷと引き換え	③	引換所でQRコードを提示、専用端末でスキャンの上、各種きっぷと引き換え

以上

【参考】昇龍道フリーパスきっぷとは

昇龍道エリアの観光拠点を結ぶ高速バス及び路線バスのフリーきっぷと、空港アクセスをセットにしたもので、戦略的な商品内容・価格設定とすることで、昇龍道エリアの外国人個人旅行客の回遊性を高め、更なる誘客を図るものです。

【商品詳細】

昇龍道フリーパスきっぷ-高山・白川郷・金沢コース-	
商品内容	バスフリーきっぷおよび 空港アクセス片道券 2 枚のセット(利用期間:3 日間)
利用可能路線	名古屋・岐阜・高山・郡上八幡・白川郷・金沢・富山・輪島・珠州を結ぶ 高速バスと名古屋・岐阜⇄中部国際空港、金沢⇄小松空港、 富山⇄富山空港を結ぶ空港アクセス
引換場所	名鉄名古屋駅・中部国際空港駅・名鉄トラベルプラザ・ 名鉄バスセンター・高山濃飛バスセンター・北鉄駅前センター・ 小松空港・富山地鉄乗車券センター・富山空港・ 名鉄観光サービス名駅地下支店
販売金額	8,500 円

昇龍道フリーパスきっぷ-ワイドコース-	
商品内容	バスフリーきっぷおよび 空港アクセス片道券 2 枚のセット(利用期間:5 日間)
利用可能路線	名古屋・岐阜・高山・郡上八幡・白川郷・高岡・金沢・平湯・下呂・神岡・ 新穂高・松本・富山・輪島・珠州を結ぶ高速バスと 名古屋・岐阜⇄中部国際空港、金沢⇄小松空港、 富山⇄富山空港を結ぶ空港アクセス
引換場所	名鉄名古屋駅・中部国際空港駅・名鉄トラベルプラザ・ 名鉄バスセンター・高山濃飛バスセンター・北鉄駅前センター・ 小松空港・富山地鉄乗車券センター・富山空港・ 松本バスターミナル・名鉄観光サービス名駅地下支店
販売金額	14,000 円

昇龍道フリーパスきっぷ-松本・馬籠・駒ヶ根コース-	
商品内容	バスフリーきっぷおよび 空港アクセス片道券 2 枚のセット(利用期間:3 日間)
利用可能路線	名古屋・恵那・中津川・馬籠・昼神温泉郷・飯田・駒ヶ根・伊那・箕輪・松本・ 長野・平湯・新穂高・高山・下呂・加子母を結ぶ高速バス(一部路線バス)と 名古屋⇄中部国際空港を結ぶ空港アクセス
引換場所	名鉄名古屋駅・中部国際空港駅・名鉄トラベルプラザ・ 名鉄バスセンター・高山濃飛バスセンター 松本バスターミナル・アルピコ交通長野駅前案内所・ 名鉄観光サービス名駅地下支店
販売金額	7,000 円